鈴木 菜央 隊員



本資料作成日 令和4年7月 活動前の住まい:埼玉県

活動開始時期 : 令和2年10月~

活動エリア: 倉敷・中心市街地

受入団体 : NPO法人 倉敷町家トラスト

し

## 倉敷に移住した理由

✓ 社会貢献活動がしたい

学生の頃から、環境問題などの社会問題に興味・関心があり、ボランティア活動等に参加していました。 地域おこし協力隊での活動を通じて、



**2**)

協

隊

の

活

動

内

容

4

未

来

の

地域・社会に少しでも貢献したいと思っています。

✓ 日本文化を学び、広めたい

自然を感じるものや古く歴史あるものは、趣を感じ、心が落ち着きます。美観地区をはじめとした、歴史・文化に育まれた 倉敷で勉強をさせてもらいたいと思い、倉敷への移住を決意しました。

## 楽しかった活動/チャレンジしたこと

✓ 持続可能な観光に向けた取組

未来の経済・社会・環境に配慮した持続可能なエリアづくりに取り組んでいます。様々な研修等で勉強を進め、講演会の開催やネットワークづくりに着手しています。持続可能な世の中を作るという想いの下、自分にできることを考えながら、ロカスのできることを考えながら、ロカスのできることを考えながら、ロカスのできることを考えながら、ロカスのできることを考えながら、ロカスのできることを考えながら、ロカスのできることを考えながら、ロカスのできることを考えながら、ロカスのできることを考えながら、ロカスのできることを考えながら、ロカスのできることを考えながら、ロカスのできることを考えながら、ロカスのではのでは、ロカスのでは、ロカスのでは、ロカスのではのはのはのではのはのではないのではのはのはなりではのはのはないのではのはのはないのはではなりではなりではなりではのはなりではなりではのではな



できることを考えながら、日々、奮闘しています。

✓ 先進地の視察等とフィードバック

町並み保全の先進地への視察や、観光に関する研修などに 積極的に参加しています。取組のポイントや考え方などを皆さ んに共有しながら、日々の活動の改善に努めています。

## □ 々頑張っていること

✓ 関係者間での意思疎通

日々、持続可能な観光に関する活動などを行っていますが、アンケートの実施や、協力関係の構築など、関係者の皆さんと連携しながら活動する場面が多い



Suzuki

です。住民や事業者、行政等の皆さんとのコミュニケーションを密に、つながりを大切にしながら活動するよう心掛けています。

✓ 古民家の再生

再利用した木材を活用し、古民家を改装するワークショップなどを開催しています。古いものが循環することを体験として学ぶ場を作り、古民家の魅力発信と理解促進につなげています。

## これからの目標/皆さんへのメッセージ

✓ 住民・観光客・事業者の三方良しの実現

美観地区は、歴史・文化が育んだ美しい町並みですが、その源は1つ1つの小さな町家です。「住んで良し、訪れて良し、経済良しの関係」が構築できるよう、町家を守っていきながら、エリアの課題解決に向けて取り組んでいきたいです。



また、未来を見据えた持続可能な観光は、地域住民の皆さんの困りごとの解決にもつながります。コミュニケーションを大切に、皆さんに寄り添いながら、これからも頑張ります!